



あいの風 夢のせて

いよいよ本番

2000年国体

自分にチャレンジ! あしたにチャレンジ!!

今年2月の冬季大会で幕を開けた「2000年国体」。そして、いよいよ今月9日からは夏季大会が開催。続いて10月14日から秋季大会、同月28日からきらりんびっく富山が開催され、県内各地で熱い戦いが繰り広げられます。選手の皆さんもラストスパート。これまで積み重ねてきた練習の成果を發揮し、悔いのない大会となるよう頑張ってください。県民の皆さんも、地元の選手はもちろん、全国から来県される多くの選手・監督の皆さんを温かく迎え、熱い声援を送りましょう。感動とふれあいのステージがまもなく始まります。



みんなが主役です

選手を温かく迎えることも、会場へ行って応援することも、国体への参加です。まちをきれいにとしたり、ボランティアに参加したり、方法はいろいろ。2000年国体は、みんなの国体。できることから参加しよう。

国体のあゆみ

国民体育大会は、各都道府県を代表する選手により繰り広げられる国内最大のスポーツの祭典です。昭和21年に戦災をまぬがれた京都を中心とした京阪神地域で初めて開かれ、その後は各都道府県持ち回りで毎年開催されています。富山県では、昭和33年(1958年)に夏季・秋季大会、昭和51年(1976年)に冬季大会(スキー競技会)が開催されています。

全国身体障害者スポーツ大会のあゆみ

身体障害者の国内最大のスポーツの祭典で、「もうひとつの国体」と言われています。オリンピック後にパラリンピックがあるように、国体後に身体障害者のためのスポーツ大会を、ということで東京パラリンピックの翌年(昭和40年(1965年))に第1回が開催され、以来、国体秋季大会の開催県で毎年開催されています。

2000年国体とは

西暦2000年という新たなミレニアム(千年紀)に開催されるスポーツの祭典。この大会は、第55回国民体育大会「2000年とやま国体」と第36回全国身体障害者スポーツ大会「きらりんびっく富山」を合わせ、50を超える競技が、県内すべての市町村を舞台に繰り広げられる一大スポーツイベントです。また、冬季、夏季、秋季と年間を通じて、全市町村を競技会場として国体が開催されるのは、平成4年のべにばな国体(山形県)について2000年とやま国体が史上2番目です。

2000年とやま国体 夏季大会

9月9日(土)～12日(火)

開・閉会式会場

富山県高岡総合プール

2000年とやま国体 秋季大会

10月14日(土)～19日(木)

開・閉会式会場

富山県総合運動公園
富山県陸上競技場

きらりんびっく富山

10月28日(土)・29日(日)

開・閉会式会場

富山県総合運動公園
富山県陸上競技場

競技概要

2000年とやま国体(第55回国民体育大会)

- 正式競技 38競技(冬季1競技、夏季6競技、秋季31競技)
競技成績に応じて得点が与えられる競技です。この得点の合計点を都道府県対抗で競い合います。
- 公開競技 3競技
正式競技と異なり、都道府県対抗の得点対象となりません。2000年とやま国体では、バイアスロン(冬季大会)、高等学校野球(秋季大会)、スポーツ芸術の3競技を行います。
- デモンストレーションとしてのスポーツ行事 3行事
県内の居住者を対象とした行事です。2000年とやま国体では、少年スポーツ(テニール)、パークゴルフ、ゲートボールを行います。

きらりんびっく富山(第36回全国身体障害者スポーツ大会)

- 正式競技 7競技
陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球の個人競技は肢体や視覚などの障害区分別に行われ、車椅子バスケットボール(車椅子使用者の競技)、グランドソフトボール(視覚障害者の競技)、バレーボール(聴覚障害者の競技)の団体競技は、各ブロック代表チームがトーナメント方式で対戦します。

※各大会の競技日程は、P5・P6をご覧ください。

観覧者募集!

夏季大会開会式、秋季大会開会式・閉会式、きらりんびっく富山開会式・閉会式は入場券が必要です。

秋季大会 閉会式

期 日 閉会式 10月19日(木)
会 場 富山県総合運動公園富山県陸上競技場
販売期間 9月18日(月)から29日(金)まで
入場料金 200円～500円
販売方法 お住まいの市役所・町村役場の「国体入場券販売係」で販売します。(先着順)
問合せ先 市役所・町村役場の「国体入場券販売係」
NTTハローダイヤル(9:00～20:00)
☎ 076(431)8600

(夏季大会開会式、秋季大会開会式の入場券申し込み受付は終了しました。)

きらりんびっく富山 開会式・閉会式

期 日 開会式 10月28日(土)
閉会式 10月29日(日)
会 場 富山県総合運動公園富山県陸上競技場
申込締切 9月11日(月)まで
入場料金 無料
問合せ先 2000年国体富山県実行委員会事務局
身体障害者スポーツ大会室
☎ 076(444)8600

国体情報はこちらまで

- NTTハローダイヤル(9:00～20:00)
☎ 076(431)8600 または#8886(プッシュ回線のみ)
- 2000年国体インターネットホームページ
<http://www.pref.toyama.jp/kokutai/>
- 開・閉会式の実施案内(荒天による会場変更など)
2000年国体テレドーム ☎ 0180-997666
(夏季大会・秋季大会・きらりんびっく富山の各開会式・閉会式の当日のみ)

- 2000年国体富山県実行委員会
〒930-0094 富山市安住町2-14 北日本スクエア
2000年とやま国体 ☎ 076(444)9667
FAX 076(444)9669
- きらりんびっく富山 ☎ 076(444)8600
FAX 076(444)8592

ようこそその気持ちを伝えよう

国体では、選手をはじめ、全国からたくさんの方が富山を訪れます。「ようこそ」の気持ちで温かく迎えましょう。知らないまちで親切に迎えてもらうことは、とてもうれしいこと。あなたの笑顔がふれあいの心を伝えます。たくさんの方の心に、「富山って、いいところだな」という思いが生まれるように、富山のよさをアピールして、全国に富山ファンを広げましょう。



全国の選手・監督の皆さんに思い出に残るもてなしを

全国の選手・監督の皆さんを一般家庭や公民館などでお迎えする民泊「ガンバッ亭」が県内18市町村で実施されます。

国体で民泊が大々的に実施されたのは、昭和33年の富山国体が初めてです。2000年とやま国体では、約9,000人の選手・監督を受け入れることにしています。

この民泊の愛称「ガンバッ亭」には、選手たちはもとより、受け入れる家庭や住民の皆さんにも「頑張っ！」のエールが込められています。

民泊「ガンバッ亭」

「選手たちが来るのが今から楽しみです」。相撲競技が行われる大門町の木倉さん宅では、鹿児島県の高校生6人を受け入れる。「民泊の家庭同士で応援合戦があるみたいですよ」と語る明美さん(前列右)は、ちゃんこ鍋の料理を担当。「選手のエネルギーにつながればいい」と選手の活躍をサポートする。また、小学校教諭の泰央さん(後列右)は、「今回の体験を学校で伝え、子どもたちに人とふれ合う大切さを教えたい」と意気込みを話してくれました。



民泊で相撲競技の選手を受け入れる、木倉裕さんご一家

多くのボランティアが大会を支えます

あいの風メイト きらりんメイト・きらりんパーティ

2000年とやま国体では、あいの風メイトなど約20,000人、きらりんびっく富山では、きらりんメイト、きらりんパーティの約5,500人がボランティアとして参加し、案内や介助などを行い、大会を支えます。

「いろんな人と出会えるのがうれしい」。大山町に住む窪喜芳美さんは、冬季・夏季・秋季大会を通して「あいの風メイト」として国体に参加する。「スタッフとしてイベントを成功させるのが好き」とのことから「あいの風メイト」に応募。冬季大会では、同じボランティアで参加した人たちとの間に交流が生まれ、終わったときは、みんな一つになってやり遂げた達成感で心が満たされたという。「選手の皆さんには、気持ち良く試合してもらいたいで、皆さんも、大きな声で応援してください」と呼びかけていました。



あいの風メイトの窪喜芳美さん

「競技会場に足を運んで、障害に立ち向う選手たちを応援してほしい」。そう呼びかけるのは、きらりんびっく富山に『きらりんメイト』として参加する村上愛子さんと松村貴子さん。二人は、グランドソフトボール競技の表彰式で選手の誘導や補助を担当する。これまでまったく知らなかった手話も1年以上の練習の結果、今ではなんとか会話できるまでになったという。「ハンディを背負いながら頑張る障害者の方たちと感動を分かち合いたい」と二人は口を揃えました。



きらりんメイトの村上愛子さん(右)と松村貴子さん(左)

きらりんびっく富山応援サポーター募集中!

きらりんびっく富山の各競技会場に応援していただく応援サポーターを募集しています。障害を持つ選手の熱い戦いに、ぜひ応援を!

応募締切 9月14日(木)
問合せ先 きらりんびっく富山ふれあい運動推進協議会
(富山社会福祉協議会内) ☎ 076(432)2958



【手話】がんばって

スポーツの感動を体験しよう

国体は、国内トップレベルの選手たちの競技を間近で観戦し、スポーツのすばらしさを体験する絶好の機会です。選手たちは、自分の持てる最高の力を発揮しようと挑みます。すばらしい競技に惜しめない拍手と声援を送りましょう。



きらりんメイトの村上愛子さん(右)と松村貴子さん(左)

すてきな国体物語

つながる手と手で広がる輪

2000年国体大会旗・炬火リレー

10月6日(金)から12日(木)にかけて2000年国体大会旗・炬火リレーが行われます。

炬火(たいまつ)はオリンピックの聖火にあたるもの。県内6箇所で行われる採火された火は、国体への期待や願いを込めて、大会旗とともに、約3,500人の県民の皆さんの手で全市町村をリレーします。また、リレー区間にはゆっくり走る「ふれ愛区間」もあり、小さな子どもや高齢者、障害を持つ方も参加します。お住まいの近くを通ったときは、ぜひ沿道で温かい声援を送りましょう。

10月12日に県庁前でひとつにされた炬火は、「2000年とやま国体秋季大会」(10月14日~19日)と「きらりんびっく富山」(10月28日・29日)の開会式で、炬火台に点火されます。(なお、開会式までの間は県庁で灯されています。)



がんばれ! 富山の選手たち!

昨年のくまもと国体では、男女総合7位と富山県の選手たちは着実に力を付けています。また、今年2月の冬季大会では男女総合8位と、冬季大会終了時点で過去最高の成績を収めました。「大きな声援が力になった」、「応援のおかげで頑張れた」という選手も多くいます。あなたの応援は、選手にとって大きなエネルギーです。近くの会場へ出かけて熱い声援を送ってください。



小矢部市に住む荒井勇さんご一家は、「なんらかの形で国体に参加して、思い出に残る国体にしたかった」との思いで炬火リレーに応募、10月9日に里の火コースの「ふれ愛区間」を走る。この区間の隊長でもある勇さんは、「炬火には「富山県がんばれ」という思いが詰まっている。みんなをまとめて次の区間に確実につなげたい」との抱負を語り、家族全員も「頑張ります」と口を揃えました。本番が近づくと、週1回の練習にも気合が入ります。



家族5人で炬火リレーに参加する荒井勇さんご一家

競技会場に応援して、すてきな賞品をもらおう!

2000年国体スタンプラリー

- 応募締切 11月6日(月)まで(必着)
- 賞品 海外旅行(ハワイ・ベア)、国内旅行券(5万円)など
- 応募方法 各競技会場(夏季・秋季大会・きらりんびっく富山)に設置してある時丸のスタンプを所定のスタンプ帳(はがき付)に押し、5会場分集まったら郵送してください。一人でも何回でも応募できます。スタンプ帳は、各競技会場、県庁、市役所・町村役場などに置いてあります。(1会場での押印は一人1スタンプのみ有効)
- 抽選日 11月7日(火)
発表は、景品(引換券含む)の発送をもって代えさせていただきます。



環境にやさしい国体にご協力を

ごみの減量化のため、会場にお持ちになった食品の包装紙や残り物などのごみは、原則としてお持ち帰りくださいますようお願いいたします。どうしてもお持ち帰りにならない場合は、ごみのリサイクルを推進するため、所定のごみ箱に分別してお入れください。ご協力をお願いします。

